

第4回宮津農水商工観連携会議を開催しました。

(平成27年6月11日)

- 第4回目の宮津農水商工観連携会議を開催しましたので、会議内容についてお知らせします。

1 日 時 平成27年6月11日(木) 14:00~15:16

2 場 所 宮津商工会議所 大会議室(3F)

3 主な内容

(1) 平成26年度事業報告及び決算の承認について

平成26年度に実施した事業及び決算について報告しました。また、荒田監事から正確に処理なされている旨監査報告され、賛成多数により承認されました。

(2) 平成27年度事業計画及び予算の承認について

平成27年度の事業計画及び予算が承認され、平成26年度に引き続き、会議の運営のほか、以下の事業を実施することとなりました。

○ チーム事業

宮津遺産の認定やお土産物等の開発・販売促進や、地産地消などについて、関係事業者や団体がチームを構成して、一体的に取り組みます。

【主な事業】

▽ 宮津遺産

当会議のコンセプト「天・地・山・海の「しあわせ」宮津遺産」に該当する商品の認定と認定基準を満たさない商品の宮津遺産への引き上げプロジェクトの二本立てを進めます。

▽ 煉製品

宮津産煉製品のPRを目的に、「宮津特産黒ちくわ手づくり体験市」やパンフレット等の更新についての検討を実施します。

▽ 細川料理

宮津と縁が深い細川幽斎、忠興及びガラシャに因んだ「細川料理」のメニュー開発を実施します。

▽ 土産物開発

宮津産農林水産物等を活用した新しいお土産の開発を推進します。

- 宮津市農水商工観マッチングフェア
市内農林水産物や加工品の取引拡大や地産地消推進等を目的に、生産者と飲食事業者等が一堂に会するマッチングフェアを年1回開催します。
- 宮津市地産地消推進店認証制度
地元の農林水産物等を提供する飲食店等を宮津市地産地消推進店として認証し、HPでPRします。今年度は5店舗を新規に認証し、認証店舗は34店舗となりました。
- 宮津天橋立とり貝昼処
京のブランド製品の「丹後とり貝」を使った料理を提供する店舗を宮津天橋立とり貝昼処として募集し、HPでPRします。今年度は、22店舗の応募がありました。



右 : 余田会長
中央 : 坂元英俊アドバイザー
(株式会社マインドシェア
観光地域づくりプロデューサー)
左 : 福井隆アドバイザー
(東京農工大学客員教授)



右 : 森屋松吉アドバイザー
左 : 武田副会長

